

## 小田原市教育委員会協議会会議録

- 1 日時 平成20年10月30日(木) 午後6時24分～午後6時40分  
場所 小田原市役所第3委員会室

### 2 出席した教育委員の氏名

- 1番委員 山田浩子  
2番委員 青木秀夫 (教育長)  
3番委員 桑原妙子 (教育委員長職務代理者)  
4番委員 和田重宏 (教育委員長)  
5番委員 山口潤

### 3 説明等のため出席した教育委員会職員の氏名

- |                      |      |
|----------------------|------|
| 学校教育部長               | 和田豊  |
| 教育政策課長               | 曾我勉  |
| 学校教育課長               | 柳下正祐 |
| 教職員担当課長              | 西村泰和 |
| 課長補佐・学事担当主査事務取扱      | 栢沼一郎 |
| 課長補佐兼指導主事・指導担当主査事務取扱 | 長澤貴  |

(事務局)

- |                        |       |
|------------------------|-------|
| 教育政策課課長補佐・教育政策担当主査事務取扱 | 座間亮   |
| 教育政策課上級主査              | 望月啓一郎 |

### 4 議事

#### (1) 報告事項

- ①市議会9月定例会の概要について(教育政策課)  
②平成20年度上半期寄付採納状況について(教育政策課)

### 5 議事の概要

## (1) 報告事項

### ①市議会9月定例会の概要について（教育政策課）

教育政策課長…報告事項「市議会9月定例会の概要について」御報告させていただきます

す。資料1をご覧ください。9月定例会は9月2日から10月8日まで開催されました。補正予算が厚生文教常任委員会に付託され、詳細審議が行われた結果、本会議において原案どおり可決いたしました。平成19年度決算につきましては、決算特別委員会が設置され、詳細審査が行われた結果、本会議において認定されました。また、教育委員の人事案の可決、一般質問がありました。ここでは、補正予算及び一般質問について個別のご説明をいたします。「平成20年9月補正予算概要」を御覧ください。

歳出について概要をご説明いたしますと、まず（項）事務局費として、生徒指導上問題を抱えている中学校に指導員を早急に派遣するための経費として160万円の計上を行いました。また、片浦中学校の閉校を前提とした学区の見直しを行うための学区審議会の開催経費、また、私立幼稚園の就園補助金は、国の補助対象が拡大したことによる補正です。次に（項）小学校費の学校給食経費では、老朽化した食器洗浄機の更新経費を計上しました。また、学校建設事業費の設計委託料として3,100万円の計上をいたしました。（項）中学校費では、橘中のグラウンドが手狭なことから、新たな用地購入費として、7,135万円を計上しました。（項）幼稚園費では、前羽幼稚園の耐震補強工事に必要な設計委託料を計上いたしました。裏面をご覧ください。（項）社会教育費として、小田原城跡の一部であります馬屋曲輪の発掘調査のための経費を計上いたしました。最後の（項）保健体育費では、各スポーツ施設の補修工事の経費を計上したものでございます。

次に、一般質問につきましては、4人の議員から質問がございました。項目としては、生涯学習分野として文化財関連の質問、また学校教育分野としては、全国学力・学習調査の実施状況や、片浦中学校に関わる学校統廃合問題、また、児童・生徒へのメタボリックシンドローム対策に関する質問がございました。詳細については後ほど御覧いただければと思います。以上でございます。

(質 疑)

桑原委員…全国学力・学習調査ですが、たしか東京都で「つまずきやすいポイント」というような分析結果を出したようですが、小田原市ではどうですか。

教育政策課長…本市では「検証委員会」を立ち上げ、大学教授、指導主事、現場の教職員で結果を分析し、各学校や市民の方々にもお知らせし、今後の指導の参考にしていく予定でございます。

青木教育長…前回は正式には「検証委員会」を立ち上げず、検証が十分ではなかったため、今回はしっかり検証し、何を改善していくかを出していこうとしております。

桑原委員…メタボリックシンドローム対策とは直接関係ありませんが、この間、給食で子どもがパンを喉に詰まらせた事件がどこかで起こりましたが、先生の応急処置がもっと適切にできなかったのかという気がしました。小田原市では、先生を対象とした応急処置の講習会のようなものは行っていますか。

学校教育課長…現在、学校単位で消防所管課に依頼して、夏休みなどに救急救命の講習は行っています。

学校教育部長…ちなみに市の職員も全員講習を受けています。

青木教育長…ただ、今回のような事件を想定した内容では特段行ってきませんでしたので、本市でも対応を考えなくてはならないと思います。

桑原委員…救急車が到着するまでの対応で決まってしまうことだと思いますので。

山口委員…そうした講習を行う場合は、医師会でも協力できると思いますが、どこまで先生の責任とするのか、キリがなくなる問題かとも感じます。

山田委員…早く食べる競争をしていたということですね。

青木教育長…応急処置というより、その前の段階で先生が子どもの様子をきちんと見ていたのかが問題だったと考えます。

学校教育部長…国や県から通知があり、学校保健課から教育長名で注意を促す文書を学校に出しているところです。

山田委員…ちなみに給食の時間はどのくらい確保されているのでしょうか。準備なども考えるとかなり短いように感じますが。

長澤学校教育課長補佐…基本的に小学校は45分から50分くらいの時間です。会食の時間は20分くらいです。中学校も会食の時間は同じくらい確保されてい

ます。

青木教育長…これは古くて新しい問題です。中学校の学校現場はなかなか難しく、給食に時間を取られてしまい、全体的な時間の余裕がないということがありますが、会食時間は確保しております。

桑原委員…別の話ですが、柔らかいものが多すぎて、あごが未発達になっているようです。食べ物を細かく刻みすぎているように思います。

(その他質疑・応答なし)

## ②平成20年度上半期寄付採納状況について（教育政策課）

教育政策課長…報告事項「平成20年度上半期寄付採納状況について」御報告させていただきます。資料2をご覧ください。まず金銭ですが、毎年、株式会社中村屋様から、チャリティーの寄付金をいただいております、学校図書購入に充てさせていただきました。次に、演劇の無料提供ですが、毎年、おだわらっ子ドリームシアターとして、小学4年生を対象に演劇鑑賞の機会を設けておりますが、今年度につきましては、劇団四季の社会貢献活動の一環として、無料公演の申し出がありました。例年は630万円くらいかかっております。開催は来年の1月で2回の公演です。物品につきましては、中古の机や椅子をまとめて寄贈いただいております。また、文化財関係では、大変貴重な松永耳庵の書をいただいております。また、閉館した映画館「オリオン座」の関係資料をいただき、いずれも郷土文化館で保管いたしました。以上多くの寄付をいただきました。

(質 疑)

桑原委員…劇団四季の演劇無料提供は今回だけでしょうか。

教育政策課長…原則としては今回限りです。

(その他質疑・応答なし・協議会を終了)